

前理事  
前監事 各位  
前評議員  
地連会長

謹啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます

さて、このたび、中野前会長の後任として、全日本弓道連盟会長に就任いたしました。

中野前会長は、公益法人としてふさわしい組織を再編構築され、その改革の方向性を示して退任されました。私も、永続性、発展性のある全日本弓道連盟を目指して、この改革を引き継いでいくことが、後任としての私の役割だと考えております。

そのためには、全国各地の、すべての弓道人のためになる活動、さらには、弓道人以外からも広く共感と納得を得られるような運営方針、制度、仕組みの構築が必要であり、それこそが公益法人の基本精神であると考えております。

これを実現するには、すべての会員が、立場を超えて、お互いを尊重し信頼して協力し合える、信義礼節を重んじる信頼と協力の全弓連を目指すことが重要であり、まず、そのための土壌と環境作りこそが最も重要であると、私は考えております。

いま、社会の大きな変化の中で、弓界も、最高位の先生方から初心者の方まで、さまざまな人たちの多様なニーズに応えられる弓界として、門戸を広げていくことが求められています。また、世界に目を向けても、日本文化の普及という面だけでなく、広く国際化の中でどのような在り方を求めていくのかも重要な課題となっています。

このような難しい局面にあって、信頼と協力の全弓連を目指すうえでは、組織運営の面で、公益法人としての運営に専心できる体制の整備を図ると同時に、指導や審査などの面で、従来より弓界を先導してこられた先生方に強くお力添えをいただき、一致協力して弓界の発展に努めていくことが必要です。私も、全力を尽くして、皆様のご期待に添うよう努力いたす所存でございます。

つきましては、引き続き、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

まずは略儀ながら書中をもちまして就任のご挨拶を申し上げます。

謹白

令和元年9月

公益財団法人 全日本弓道連盟  
会長 増田規一郎